

平成26年度 静岡大成高等学校 自己評価率比較表

評価項目	自己評価率					
	前期		後期		平均	
	A	B	A	B	A	B
1 基本的な生活習慣と基本的規範意識の確立を図り、社会人として通用する生徒を育てる。(衣を正し・時を守り・場を清め・礼を尽くす)						
① 社会や家庭、学校のルールやマナーを身に付けさせる。	40%	57%	49%	51%	45%	54%
② 挨拶がしっかりできるようにする。	54%	37%	60%	40%	57%	39%
③ 服装や頭髪を正しく整えさせる。	40%	54%	43%	57%	42%	56%
④ 身の回りの整理・整頓、校内美化に自主的に取り組ませる。	37%	49%	51%	43%	44%	46%
⑤ 時間厳守の習慣化に努める	29%	54%	40%	54%	35%	54%
2 授業を大切に、授業力の向上を図り、確かな基礎学力を持つ生徒を育てる。						
① 学ぶ楽しさが実感できる授業を心掛け、チャイムと同時に授業を開始する。	31%	51%	51%	40%	41%	46%
② 課題の提出、ノートの点検、確認テストなど、学習内容の基礎と定着と勉強方法の確立を図る。	37%	49%	54%	37%	46%	43%
③ 教材研究や授業公開に積極的に取り組み、「授業力」の向上に努める。	20%	51%	29%	51%	25%	51%
④ シラバスの充実に努め、授業内容や評価を常に検証し改善を図る。	29%	54%	31%	51%	30%	53%
⑤ 生徒による授業評価を真摯に受け止め、改善に努める。	34%	46%	37%	46%	36%	46%
⑥ 本校独自の取り組みである朝読書や、マナトレ及び2Pノートについて、生徒への指導体制を確立し学力向上に努める。	43%	37%	49%	31%	46%	34%
⑦ 教務内規の徹底と、個に応じた指導を心掛ける。	40%	49%	49%	43%	45%	46%
3 進路意識の高揚を図り、進路目標の実現にきめ細やかな指導を図る。						
① 第1学年は自己理解とともに将来を見通し進路意識の高揚を図る。 第2学年は目標達成のための学力の充実と共に職業観を養う。 第3学年は目標達成のために能力を最大限発揮させ進路実現・自己実現を図る。	43%	43%	57%	31%	50%	37%

評価項目			自己評価率					
			前期		後期		平均	
			A	B	A	B	A	B
②	進路に関する情報や知識の習得に常に気を配り、適切な進路指導を行う。	進路部や様々なメディアから積極的に情報を収集し、時代に即した進路指導の研究に心掛ける。	34%	43%	46%	43%	40%	43%
		オープンキャンパス、企業訪問への参加、及びその情報の収集等に進んで取り組む姿勢を育てる。	46%	40%	57%	29%	52%	35%
③	進路の実現に向けて最大限のバックアップができる体制を作る。	一年次から進路意識を持たせる指導を継続して行う。進学・就職補習、小論文・面接指導、及び三者面談を実施し、生徒の進路の決定に繋げる。	46%	37%	57%	31%	52%	34%
		各種検定(英検・漢検・数検など)の受験者を増やす指導を行う。	31%	29%	51%	20%	41%	25%
4 部活動・生徒会活動などの課外活動や学校行事の充実とそれらへの積極的な参加を促す								
①	部活動の活性化に努め、学校生活に潤いと活気を与える		46%	20%	46%	31%	46%	26%
②	学校行事を通して、クラスや学年の団結力を強め一体感を図る		34%	46%	46%	43%	40%	45%
5 信頼される学校づくりをめざし、教育の特色化・魅力化を推進し、広報活動を利用して積極的に外部に発信する。								
①	大成高生の活躍する姿を発信し、常に新鮮な情報を外部に提供する。		20%	23%	26%	26%	23%	25%
②	行事や部活動を活用し、地域交流・学校交流を推進する。		31%	40%	31%	37%	31%	39%
5 安全・健康・環境・道徳、それぞれの教育を通して「命の大切さ」を育てる								
①	人権・道徳・安心安全教育を推進する。		40%	46%	40%	54%	40%	50%
②	心身の健康保持のための教育を推進する。		23%	51%	23%	57%	23%	54%